

令和 2 年 12 月 23 日

関係 各位

社会医療法人中央会 尼崎中央病院
院長 伊福秀貴

病院職員の新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

平素より当院の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

12月21日に当院病棟看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたのでご報告させていただきます。感染経路は「院外」の可能性を推定しております。

当該職員は12月18日夜間に発熱し、12月19日にPCR検査を受けた結果、12月21日に陽性が確認されました。

濃厚接触者及び接触のあった患者様4人、職員39人に対しPCR検査を実施し全員の陰性が確認できています。濃厚接触者の職員に対しては19日より健康観察のため14日間の自宅待機としております。

現時点では当該職員以外に新型コロナウイルスに関する諸症状を有する患者様及び職員はおりませんが、状況が落ち着くまでの間、以下の通りに対応してまいります。

- ・保健所の指示の下、施設内の消毒の徹底を実施
- ・当該病棟の入院を中止
- ・その他の病棟及び外来診療は通常体制

今後も引き続き、保健所及び自治体等の関係機関と連携の上、感染症の拡大防止に努めてまいります。

当院の入院患者様、ご家族の皆様、また地域の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。